

学習指導案

科目名		情報の科学		担当者	実施日	令和 6 年 1 月 16 日				
単元名		第3章 情報システムが支える社会			4 時間目 /	10 時間数				
主題		第1節 情報社会と情報システム 1. 情報社会の中のさまざまなサービス								
本時間の学習目標		<ul style="list-style-type: none"> データベース管理システムに備わっているトラブル防止のシステムについて理解することができる。 個人情報の取り扱いにおいて注意すべきことについて理解できる。 								
段階	分	内容・ねらい	学習活動	指導上の留意点	評価					
					具体の評価規準との対応				評価方法	
					関	思	技	知		
導入	10	本時の内容につなげる。	<ol style="list-style-type: none"> 前時の授業を振り返る。 ・情報システムには、検索システム、電子商取引、POSシステムなどがあつた。 データベースについて知る。 ○データベースとは何か、実際に身近にある図書館のデータベースやアドレス帳を例に挙げて考える。 データベース管理システムのトラブルや危険性について考える。 ・情報の流出や紛失があるかもしれない。 ・トラブル阻止の方法は何があるだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な情報システムが便利で安全に使える理由について考え、データベース管理システムに関心を持たせる。 ○ワークシートに記入させ、発表を通して交流する。 	○					行動観察・ワークシート
	20	データベース管理システムについて理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 調べ学習を行う。 ○データベース管理システムにおいて、トラブルを防ぐために行われる仕組みについて調べる。 ○有効に使う方法やシステムの信頼性を高める工夫について考える。 全体で共有する。 ○調べた内容を全体で共有する。 ○もし、自分の個人情報が流出してしまったり、友達の個人情報を流出させてしまったら、どんな不具合が起きるのか、対策とともに考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○グループワークを混ぜながら、調べ学習を行い、さまざまな仕組みについて理解させる。 ○システムの内容についてだけで無く、もし自分の身に起こったらどうすると良いのか考えさせる。 	○	○		○		行動観察・ワークシート
	10	個人情報の取り扱いについて理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 情報システムを個人で利用する時の個人情報の取り扱いについて考える。 ○個人情報を企業に提供する際に注意することについて考える。 ○これまでにお店やネット上に提供したことのある個人情報を書き出し、お店と自分にどんなメリットがあつたのか書き出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒にとって一番身近な話題であるため特に重点を置く。 ○実際の体験談を元に考え、予防方法について考えさせる。 	○	○	○			行動観察・ワークシート
まとめ	10	本時のまとめを行う。	<ol style="list-style-type: none"> 本時のまとめを行う。 ・今日学んだことや調べて思ったことを書く。 ・今後の生活にどう生かしていくか書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒自身の言葉でまとめを書かせる。 				○		ワークシート